

監査報告書

令和元年 5月 16日

一般社団法人 新潟県臨床検査技師会
会 長 渡邊 博昭 様

監事 小林 啓二

監事 吉原 正弘



当職らは、一般社団法人新潟県臨床検査技師会の平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までの平成 30 年度事業に関し、財産状況及び業務の執行状況について監査を実施しましたので報告いたします。

1. 監査の概要

当職らは、適宜理事会に出席し、令和元年 5 月 16 日、県技師会事務所において渡邊会長、坂西副会長、桑原副会長、阿部副会長、小柳事務局長、古谷会計担当理事の立会いの下、関係書類を閲覧し、理事および事務局担当者から業務の執行状況等について聴取いたしました。

2. 監査の結果

- (1) 貸借対照表をはじめ、関係帳簿・台帳の提出を求め、説明をうけたのち、各帳簿類および各付属明細書を厳正に照合精査した結果、いずれも適正且つ正確に処理されており、収支決算報告書の記載内容と相違ないことを認めました。
- (2) 平成 30 年度の事業は事業計画に則り、適正に執行されたことを認めました。
- (3) 各理事の業務は適正に執行されており、不正行為または法令および定款に抵触するような事実は存在しないことを認めました。
- (4) 公益目的支出計画実施報告書は、法令および定款に従い当法人の公益目的支出計画の実施状況を正しく表示していました。

3. 意見、要望

- (1) 事業の適正執行にあたり、理事各位が誠実に取り組まれていることに敬意を表します。
- (2) 平成 30 年度も公益目的事業に積極的に取り組まれ、事業支出も順調に推移しており、次年度においても計画通りの支出をお願いします。
- (3) 健康志向と予防医学の高まりから多くの地域保健医療活動の事業が計画され、技師会としての参画が年々増えており、役員への負担も大きくなっていると感じます。県民の保健医療向上と健康維持に欠かせない活動であり、一般社団法人である臨床検査技師会の組織活動として、一人でも多くの会員から積極的にボランティアに協力いただけるよう、働きかけをお願いします。